

## 令和元年度市民経済計算推計 結果の概要

1 市内総生産（生産側）	名目 11,383 億円 実質 11,157 億円（平成27暦年連鎖価格）
2 経済成長率	名目 0.2%増 実質 0.4%減
3 市民所得	9,125 億円
4 1人当たり市民所得	275.4万円

（参考）北海道及び全国の推計結果との比較

	項目	単位	平成30年度	令和元年度	対前年度増加率 (%)
旭川市	名目市内総生産	億円	11,357	<b>11,383</b>	0.2
	実質市内総生産	億円	11,206	<b>11,157</b>	-0.4
	市民所得	億円	9,129	<b>9,125</b>	0.0
	1人当たり市民所得	千円	2,738	<b>2,754</b>	0.6
北海道	名目道内総生産	億円	205,280	<b>204,646</b>	-0.3
	実質道内総生産	億円	201,967	<b>199,983</b>	-1.0
	道民所得	億円	148,613	<b>148,924</b>	0.2
	1人当たり道民所得	千円	2,808	<b>2,832</b>	0.9
全国	名目国内総生産	億円	5,561,896	<b>5,612,670</b>	0.9
	実質国内総生産	億円	5,543,005	<b>5,557,988</b>	0.3
	国民所得	億円	4,026,410	<b>4,017,706</b>	-0.2
	1人当たり国民所得	千円	3,182	<b>3,181</b>	0.0

資料：北海道公表「令和元年度道民経済計算報告」  
 内閣府発行「令和元年度国民経済計算年次推計」

### 1 市内総生産（生産側）

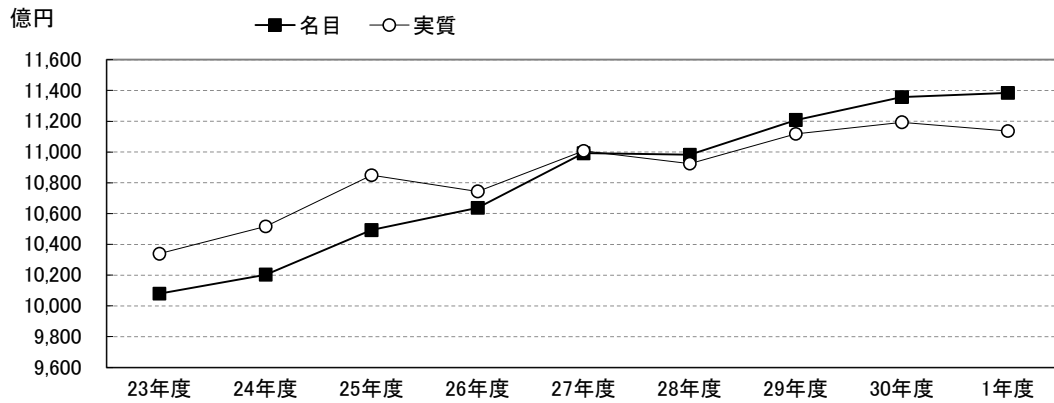
本市の市内総生産は名目で1兆1383億円となり、前年度と比べ26億円（0.2%）増加となった。実質では1兆1157億円となり、前年度と比べ49億円（0.4%）の減少となった。

表1 市内総生産の推移

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和1年度
名目	10,079	10,203	10,492	10,637	10,991	10,983	11,208	11,357	11,383
実質	10,338	10,517	10,850	10,744	11,009	10,925	11,119	11,206	11,157

（億円）

図1 市内総生産の推移



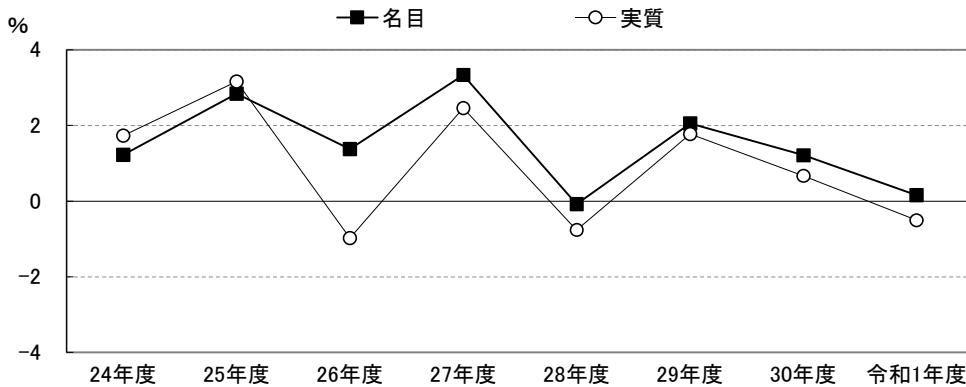
## 2 経済成長率

本市の経済成長率は名目で0.2%増加したものの、物価変動による影響を除いた実質では0.4%減少となった。

表2 旭川市の経済成長率の推移

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度
名目	1.2	2.8	1.4	3.3	△ 0.1	2.1	1.3	0.2
実質	1.7	3.2	△ 1.0	2.5	△ 0.8	1.8	0.8	△ 0.4

図2 旭川市の経済成長率の推移



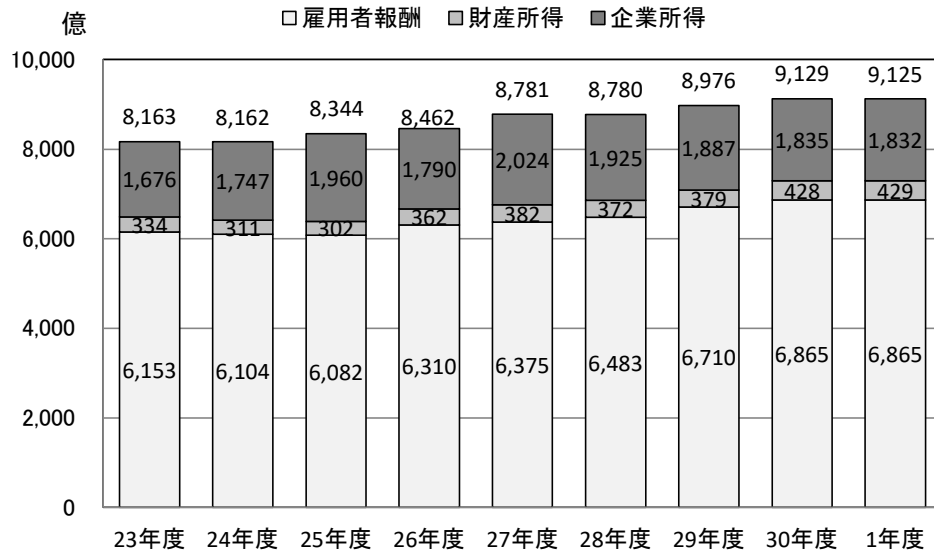
## 3 市民所得

本市の市民所得は9,125億円となり、前年度と比べ4億円(0.04%)減少となった。構成比は雇用者報酬が75.2%、財産所得が4.7%、企業所得が20.1%となっている。

表3 旭川市の市民所得の推移

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度
旭川市	8,163	8,162	8,344	8,462	8,781	8,780	8,976	9,129	9,125

図3 旭川市の市民所得の推移



#### 4 1人当たり市民所得

本市の1人当たり市民所得は275.4万円となり、前年度と比べ1.6万円(0.6%)増加となった。

道民所得と比べると7.8万円低く、全道の97.2%の水準となった。また、国民所得と比べると42.7万円低く、全国の86.6%の水準となった。

※「1人当たり市民所得」は、企業の所得等も含んだ市民経済全体の水準を表す指標であり、市民個人の給与や実収入などの平均値ではない。

表4 1人当たり市(道・国)民所得の推移

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度
旭川市	2,362	2,372	2,436	2,481	2,586	2,601	2,676	2,738	2,754
北海道	2,456	2,475	2,568	2,603	2,700	2,693	2,777	2,808	2,832
全国	2,798	2,808	2,925	2,961	3,090	3,091	3,163	3,182	3,181

図4 1人当たり市(道・国)民所得の推移

